

議会だより

ひだか

第174号
令和5年7月25日



産湯海水浴場 海開き



比井崎コミュニティ公園整備	補正予算	2～3
犯罪被害者等支援条例	条例	4
大規模災害発生時の避難対策	一般質問	5～8
住民票等のコンビニ交付を	委員会レポート	9～10

【発行】 日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】 議会広報特別委員会 TEL (0738) 63-3810 Eメール gikai001@town.wakayama-hidaka.lg.jp

6月定例会

第2回定例会は6月12日から21日までの会期で開催した。今定例会には報告7件と議案9件、発議1件がそれぞれ提案され、慎重審議の結果、すべて原案のとおり可決した。

一般会計補正予算

◆◆◆主な内容◆◆◆

【歳入】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6407万9千円の増額、学校給食費負担金で2016万6千円の減額など。

【歳出】

子育て世帯生活支援特別給付金で391万1千円、比井崎コミュニティ公園整備工事関係費で1億1284万円、自転車小屋設置工事で183万6千円、新型コロナウイルス感染症による各種物価高騰対策支援や助成金などで3001万9千円、電力・ガス・食料品価格高騰重点支援給付金で2890万5千円、若もの広場照明改修設計委託料で337万7千円などの増額。

子育て世帯に給付金

子育て世帯生活支援特別給付金の説明を。

子育て健康福祉課長

5月12日に専決処分を行い、同日昨年度の給付対象者に通知をし、5月25日に支給をした。新たに対象となる世帯については今後、支給を行う。

物価高騰対策支援

農業および漁業に関する物価高騰対策支援事業の説明を。

企画まちづくり課長

日高町内の農業者・漁業者（比井崎漁協の正組合員）が対象で、どちらも令和4年度の収入が50万円以上の方に補助を行うもの。

補助額は収入額に応じ

て変動し、3万円〜最大20万円を補助する。

想定対象者は農業者で190名、漁業者で45名である。

社会福祉施設等物価高騰対策支援助成金の説明を。

社会福祉施設と介護施設を対象として、事業所の規模に応じて助成を行う。

企画まちづくり課長

社会福祉施設として、博愛園みちしお、潮風ひだか、ライフサイズ日高太陽福祉会、和歌山県福祉事業団を、訪問系ではヘルパーステーションあさがお、ケアサポートふくしんを対象に考えている。

電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の内容と今後の予定は。

住民生活課長

エネルギー・食料品等の価格高騰により、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対して、3万円を給付する。

対象となる世帯に申請



利用者が増えている駅前駐輪場

書を送付し、8月〜11月未までの期間に申請をしてもらう予定である。

自転車小屋を増設

内原駅前設置する自転車小屋の説明を。

企画まちづくり課長

内原駅南側にある駐輪

場の現在の利用状況は単車19台、自転車62台であるが、年々、増加の傾向にあるため、駅北側に新たに設置する。これにより10台〜14台が、追加利用できるようになる。



比井崎コミュニティ公園整備事業 計画平面図

がんばる地域応援事業
問 がんばる地域応援事業助成金の説明を。
企画まちづくり課長
 地方創生に向けて、がんばる地域応援事業を活用して地域の活性化を図るもの。アサギマダラの飛来地である西山で観察会を行うなど、日高町の関係人口の増加に努める。

有害鳥獣捕獲業務
問 有害鳥獣捕獲業務委託料の説明を。
産業建設課長 昨年10月ごろから荊木地区に居ついた猿が最近、人に対して威嚇する行動をとるようになったため、捕獲することとした。住宅街にいたため猟銃の使用ができず、麻酔銃による捕獲を専門業者に委託する。

若もの広場照明改修
問 若もの広場の照明改修設計委託料の内容と今後の予定は。
教育課長 昨年の夏に経年劣化による漏電が発生し、ブレーカーを落として使えない状態になっているため、今回の補正で設計費を計上した。

コミュニティ公園
問 比井崎コミュニティ公園整備工事の詳細説明を。
総務課長 ブランコなどの遊具やパーゴラ、トイレの設置のほか、駐車場や遊具周辺、くつろぎスペースの舗装などを行う。

災害復旧
問 6月2日の豪雨による災害の復旧にかかる補正予算の説明を。
産業建設課長 道路維持補修工事で200件8千万円、農林水産業施設被害のうち補助対象とならないもの50件2千万円を見込んでいる。

6月2日の豪雨災害による土砂の仮置き場として利用するため、工事の時期については未定である。



照明設備の改修を計画する若もの広場（現在は災害土砂を仮置き）

条例制定

犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等基本法に基づき、犯罪等により被害を受けた方や、家族及び遺族が、一日でも早く平穏な生活を取り戻し、日常生活や社会生活を円滑に営むことができるよう、犯罪被害者等が受けた被害等の軽減及び回復を図るため制定する。

遺族支援金

犯罪等により町民が死亡した場合30万円。

障害支援金

犯罪等により町民が重傷病または障害を負った場合10万円。

問 「犯罪」とは何かと
いうことが法律にも書かれていない。どのように判断をするのか。

総務課長 犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律で定めがある。

具体的には、刑法や酒酔い運転、あおり運転、危険運転致死などの道路交通法、覚醒剤取締り法などによる犯罪が該当す



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギョウとちゃん」

る。

問 重傷病または障害の認定はどのようにされるのか。

総務課長 医師の診断書や、身体障害者手帳の交付状況などを勘案して、判断したいと考える。

条例改正

日高町税条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、森林環境税の賦課徴収、3輪の特定小型原付規定の制定、大規模修繕実施マンションの固定資産税減額、軽自動車税の特例適用期限の延長等、税条例を改正する。

森林環境税

令和6年度から年額1千円を課税。町が個人住民税の賦課徴収と併せて行い、徴収した森林環境税は県を経由して一日国に納められ、国から都道府県と市町村に「森林環境譲与税」として譲与される。

軽自動車税

軽自動車のグリーン化特例の適用期限を3年間延長する。

国保条例の一部改正

法定軽減世帯の拡大
賦課限度額の引き上げ

電動キックボード

3輪の特定小型原付（電動キックボード）が原付の車両区分となり、年税額2千円となる。

固定資産税

一定の要件を満たす特定マンションが大規模修繕工事を実施した場合に、固定資産税を減額する。

賦課限度額	
医療分	65万円
支援分	20万円
介護分	17万円

町道路線の認定

小浦及び方杭地区における県道御坊由良線の施設改良工事に伴い、県道の一部が移管されることにより、町道路線として認定する。



小浦・方杭間の海岸沿い旧県道を町道として認定する



芝 充彦 議員

来年度の新規採用者は 町長 技術職1名、一般職2名採用予定



来年以降も
新規町職員の採用予定者が
1～2名程度となる



「地方公務員法の一部を改正する法律」が公布され、段階的に地方公務員の定年を65歳まで引き延ばすこととし、2年に1歳ずつ定年を引き上げる制度で令和5年6年で61歳、令和11年12年で64歳、令和13年以降は段階的完了となり65歳の定年となる。メリットとして、民間企業の高齢期雇用の実績を考慮し、能力・

実績に基づく人事管理の徹底及び役職定年制の導入により組織活力の維持など。
デメリットとして、新規採用が減り、職員の年齢構成がひずみ、相対的に職員の仕事量が増え、

昇進ポストが相対的に減りモチベーションの低下などがある。
わが日高町を考えると令和14年度末までの定年退職者数は8人の予定であり、令和5年度末7年度末において定年退職者はゼロである。

例年、町内外から志を持った若者たちを受け入れているわが町において、来年度以降の新規町職員の採用はどうなっているのか。

町長 来年度については、土木技術員1名、一般行政職員2名程度の採用を検討している。

町長 定年65歳が完了する令和13年度までの町職員の採用の検討については、

職員数が定員適正化計画の数値目標を上回る年度が一次的に発生したとしても、新規採用を行わない年度が無いよう平準化を図る。

町長 全体の職員数については、

町長 第4次定員適正化計画において95名である。



令和13年度以降は定年65歳となる

町長 デメリットについては、

町長 定年年齢の引き上げにより、昇任ポストが相対的に減る、昇任ポストが遅くなるなどということはなく、職員のモチベーションの低下を招くことはないと考えます。

町長 ここで言う平準化の意味は、

町長 毎年1名から2名程度の採用を実施し、職員年齢の偏りを少しでも少なくし、日高町役場で働きたいという若者に受験の機会を与えていきたい。

山中 雅嗣 議員



大規模災害発生時の避難対策は 町長 仮設住宅約1,000棟が建設可能

山 被災したすべての

山 町民が、各指定避難所であ

町 長 町では長期避難に

山 比井崎地区を含め

町 長 一次避難は近くの

避難方法は原則各自で、

山 避難所運営だが、

運営は住民主体で行うべき

町 長 リーダーは各自主

防災会で役割は分担して

なっていた。

山 リーダー的な方は

山 海岸線だけで想定

山 300〜320世

山 300〜320世

帯を想定している。

山 応急仮設住宅の建

町 長 海岸線以外の住民

山 応急仮設住宅は基

山 300〜320世

本2年で退去となってい

町 長 災害公営住宅は現

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

山 6月2日の台風2

耕作放棄地の 現状と対策

山 令和4年度から始

町 長 38名、42・45ha

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始

山 令和4年度から始



宮本 雅文 議員

バス・タクシー券の分割販売を 町長 実施に向け調整している



分割販売が求められているバス・タクシー券

宮本 高齢者外出支援事業助成券については、令和3年度に2冊目以降の購入金額を1万円から8千円に2千円の値下げをした結果、令和2年度の追加購入冊数は151冊であったが、令和4年度は326冊と2・16倍と大幅に増加している。

高齢者外出支援事業は次々と支援策の充実が図られているが、更なる充実を望む。
2月、3月になって6千円、あるいは3千円が必要となって追加購入をしたいが、1冊分は多過ぎるという事で、購入を躊躇する方もいる。2分

の1単位、4分の1単位で販売はできないか。
また、追加で5冊以上購入した方も十数名いる。6冊目以降を半額の6千円にできないか。

町長 令和5年度からは、65歳以上で運転免許証を自主返納した方や免許証をもっていない方も、新たに対象者としている。2冊目以降の購入実績は、令和3年度が275冊、令和4年度が326冊である。これは引き下げによる効果があったものと考えている。

年度末になり、追加購入したいが、2分の1単位や4分の1単位での販売については、区長会はじめ町民の方からの要望などがあり、今年度中の実施に向け調整している。

次に、5冊以上購入した方に対して、6冊目以降を半額の6千円にすることは、今のところは考えていない。

厳しい財政状況が続く中、行財政運営に当たり、負担に見合うサービスの在り方という視点を取り入れることが求められて

いる。
今後、社会情勢がますます変化していくことが予想され、費用対効果を重視した事業の推進を行っていくことは重要なことであると考えており、引き続き、どのような形がよりよい支援につながるかを、十分に検討していきたいと考えている。

宮本 先日の水害のときに、海岸線の人から「移動しようにも移動する手段がない。タクシーで逃げようかと思ったが、タクシー券も一回往復すれば、7千円かかるということ、なかなかそういうことにも利用できない。もう自宅におらざるを得ない状況であった。」という話を聞いた。

自力での移動手段を持たない人は、タクシーに頼らざるを得ない状況である。

役場職員も災害対応に追われる状況においては、町民の移動を補助することが困難である。必然的にタクシー券が有効と考えられるが、町長はどう

考えるか。
町長 高齢者外出支援事業は高齢者にバス及びタクシーの利用料金の一部を助成することによって、日常生活の便宜を図り行動範囲を広げる目的で実施している。そういう趣旨をご理解いただきたい。

宮本 考え方はそうだと思うが、いざとなれば命を守ることであり、その目的から外れるかも分らないが、やはりタクシーを利用して逃げようかという考えになるのも当然だと思う。防災面からも考え、今後も良い対策を続けていくことを要望する。



西岡 佳奈子 議員

原谷、萩原の風力発電にどう対応する 町長 住民の立場で慎重に



萩原、原谷地区住民説明会（4月23日）時点での
風車想定区域より一部抜粋

西岡 広川町、日高川町で稼働中の白馬風力発電事業の終了後、事業エリアを御坊市と日高町に広げた新しい風力発電事業を、JR東日本エネルギー開発株式会社が計画している。

現在の白馬風力発電は1500kW20基。新たな計画は3000kW、4300kW級の風車を14基、17基計画することである。1基あたりの出力が2倍、3倍、風車の高さも、最高の高さが135m、155mで現在の1.3倍、1.5倍の高さとなる。

縦覧された環境影響評価配慮書によると、事業実施想定区域から700

mの距離に内原保育所、1kmの範囲内に4市町の合計で1293戸、2kmの範囲内に5231戸の住居等があること、1.5km以内に内原小学校があることなどが示された。

今後どのような手続きを踏み進められるか。

町長 配慮書の縦覧後に事業認定の取得申請を行い、認定されれば、現地調査や環境影響評価を実施し、2030年の運転開始に向け段階的に進めていきたいと聞いている。

西岡 万が一にも住民の健康や生活に影響を与えることがあってはならない。住民の立場に立ち、慎重な対応をすべきだと考えるが、どうか。

町長 ご指摘の通り、住民の健康や生活に影響を与えることがあってはならないと考える。事業者に対しても十分な調査や説明をしていただき、住民の立場に立ち、慎重に対応していきたい。

民俗資料館の活用方向は



日高中学校倉庫内にある民俗資料

西岡 比井崎集会所内民俗資料館の活用方向は。

教育長 日高中学校倉庫にある民俗資料は、生活用具、農具、大工道具、漁具など131種類、216点となっている。実際にはさらに、遺跡の出土品や貴重な鉱石など非常に多くの民俗資料が保管されている。

これらを活用すべく比井崎集会所内に民俗資料館のスペースを確保し展示することで、住民の文化的向上をめざす。

西岡 倉庫内の民俗資料を資料館に移すことができることは、これまでの状況からすると前進だと考える。

資料館開設にあたって町内の団体から展示要望が出されていると聞く。今後については、文化財保護審議会や他の団体の意見も聞きながら、展示運営の方向性を考えていくということではないか。

教育長 協議をしていたりしながら、少ないスペースを有効に使っていただきたいと考えている。

委員会レポート

総務福祉常任委員会

住民票等の コンビニ交付を

総務福祉常任委員会は、去る5月10日、住民票等のコンビニ交付について、当町において、今後どの

ように取り組んでいくのかを、住民生活課より説明を受けた。

住民票等のコンビニ交付については先ず、マイナンバーカードを取得する必要があり、このカードを利用してコンビニエ



コンビニで住民票等の発行が出来れば便利

ンスストア等の端末より発行するものである。

利用時間は、基本的に休日も含む毎日、午前6時30分から午後11時までであり、交付の費用は役場での料金と同額のことである。

2月15日現在、全国で1741自治体ある中、1050団体がこのサービスを実施しており、県内では12団体で、導入には5〜6ヶ月必要とのことである。

委員からは年間の住民票の発行数、今後の予定

交付税措置などの質疑があった。

担当課からはマイナンバーカードの申請率、取得率が大幅に伸びている中、検討する段階になったこととの説明であった。実施するとすれば当面

は住民票と、印鑑証明書の交付となるようだが、郵送請求により交付する住民票も多数あり、住民の利便性を考慮すると、早期に導入することを望むものである。

物価高騰に見合う

年金額引き上げを求める意見書

2023年度の年金改定額は、物価と賃金がともにプラスであったが、マクロ経済スライドの適用により、67歳以下の改定者は2.2%、68歳以上の改定者は1.9%のプラス改定にとどまった。これは、物価との関係で見れば、実質的に最大0.6%の減額である。これで実に11年間で公的年金は実質7.3%の減額となった。

物価高騰のもとで年金の実質減額が続き、高齢者・年金生活者は、生きる糧としての食生活さえ切り詰めるを得ない深刻な事態となっている。

年金は老後の生活を支えるだけでなく、そのほとんどが消費に回る。

しかし、物価高騰が続く中で年金を下げれば、生活はますます厳しくなり、消費が冷え込み、地域経済にも大きな影響を与える。

また、生活困窮により生活保護世帯へ移行する高齢者が増加することも考えられる。

このような状況に鑑み、左記事項について実現することを強く求める。

記

- 一、物価高騰に見合う基礎年金額の引き上げを行うこと。

全日本年金者組合日高支部からの請願の採択を受け、右記意見書を国に対して送付した。

委員会レポート

産業教育常任委員会

和歌山大学との 共創型連携事業



温泉館「海の里」みちしおの湯

去る5月12日、「地域活性化について」の会議を開き、企画まちづくり課長から令和4年度の取り組みについて説明を受けた。

日高町の活性化をテーマとして地域と和歌山大学の共創型連携事業を実施した。これはコロナ後

を見据え、日高町の比井崎地域を中心とする海岸線や「西山ピクニック緑地」、また当時は、「比井小学校跡地」の活用なども含め、日高町と和歌山大学が連携し、大学教授指導のもと学生の感性を活かし、町内で事業などを営まれている方等と共に考える有効な施策や事業を実施する目的のことである。

① キッチンカーイベントの開催による「みちしおの湯」の認知度アップ。

② 「みちしおの湯」へ付加価値や話題性をUPする2つの提案として、みちしおの湯×天文イベント。そして日高町の観光スポットめぐり（ツアーリング）。

③ グランピングを通して日高町の魅力を知ってもらおう。

④ みんなでつくる海の家（通年活用プラン）海の家×釣り×カフェ。

以上の4つのプランが発表され、町長は「各グループから発表いただいた内容を役場内で共有し、町として参考となるものについては検討し、今後に繋げていきたい」とコメントしたそうである。

委員からは「グランピングは取り組むべきだ。」「みちしおの湯等をSNSで情報発信できないのか。」などの意見が出た。



産湯海水浴場

また今年度から民間事業者がテントサウナを試験的に実施されており、これと上手く組み合わせ、日高町の温泉館だけではなく町内PRをしていきたいとのことであった。最後に今回の取り組みは観光だが今後、日高町の活性化に向けてさまざまな企画を期待する。

編集後記

6月2日の豪雨によって、町内でも大きな被害が発生しました。被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

梅雨前線と台風2号の影響で線状降水帯が発生し、当町でも累積雨量が約400ミリ、特に12時から13時までの60分雨量は約80ミリと、経験のない記録的な豪雨に見舞われ、河川の氾濫、家屋の浸水、道路の冠水、土砂崩れ、農地への土砂流入などの被害が多数発生しました。

地球温暖化、気候危機がいわれて久しく、また毎年各地で災害が起きています。

政治経済の在り方を転換が必要があるのではないでしょうか。

西岡 佳奈子

